

< 報道発表資料 >

令和 7 年 8 月 2 9 日

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

京都市保健福祉局医療衛生推進室衛生環境研究所

令和 7 年上半期 エイズ患者／H I V 感染者数

～令和 7 年 1 月から 6 月末までの間、新たに 6 件の報告がありました～

京都市では、半年ごとの市内エイズ患者／H I V 感染者数、エイズ相談・H I V 検査件数を公表しています。この度、令和 7 年 1 月から 6 月末まで（以下「令和 7 年上半期」という。）の集計結果をとりまとめましたので、公表します。

令和 7 年上半期に医療機関から届出があった 6 件のうち 3 件は、エイズを発症した状態で診断されています。

H I V は、感染しても多くの場合、無症状で経過します。感染の早期発見と治療継続により、エイズの発症を防ぎ、感染前と同じような生活を送ることが可能です。京都市では、無料・匿名の H I V ・性感染症検査を実施しています。

【報告数及び内訳（速報値）】

京都市内の医療機関から 6 件の報告があり、うち 3 件はエイズ患者の状態で診断された、いわゆる「いきなりエイズ（※）」でした。

※ いきなりエイズ：エイズを発症して初めて H I V に感染していたことに気づくこと。

	感染原因	国 籍	性 別	年 齢
内 訳	性的接触：4 (同性間：2 異性間：1 不明：1) 不明：2	日本：5 海外：0 不明：1	男性：5 女性：1	20 歳代：2 30 歳代：2 50 歳代：2

	前回までの報告数	今回の報告数	合 計
エイズ患者	138	3	141
H I V 感染者	260	3	263
合 計	398	6	404

エイズ患者：H I V（ヒト免疫不全ウイルス）に感染し、免疫機能低下により、感染症や悪性腫瘍などのエイズ指標疾患を発症した状態と診断されたもの。
H I V 感染者：H I V に感染し、無症候性キャリアとして報告されたもの、又は、何らかの症状はあるがエイズの診断基準を満たさないもの。

【エイズ相談件数・H I V検査件数】

令和 7 年上半期の相談・検査件数

	相談件数	検査件数		相談件数	検査件数
令和 7 年 1 月	4	1 3 9	令和 6 年 1 月	1 4	1 4 0
令和 7 年 2 月	3	1 4 9	令和 6 年 2 月	4	1 5 7
令和 7 年 3 月	5	1 6 2	令和 6 年 3 月	6	1 8 4
令和 7 年 4 月	3	8 9	令和 6 年 4 月	7	1 4 7
令和 7 年 5 月	5	1 6 2	令和 6 年 5 月	9	1 4 7
令和 7 年 6 月	2	1 9 9	令和 6 年 6 月	8	1 8 5
合 計	2 2	9 0 0	合 計	4 8	9 6 0

令和 7 年上半期の検査件数の内訳

昼間検査	夜間検査	土日検査	臨時検査	合計
4 0 2	1 5 3	3 4 5	0	9 0 0

< 参考 >

1 京都市におけるエイズ患者／H I V感染者に係る報告受理件数の推移

(令和 7 年 6 月末現在)

	昭和 62 年 ～ 平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	計
エイズ 患者	93(0)	5	9	6	3	8	3	1	5	5	3	141(0)
H I V 感染者	193(3)	11	10	12	12	6	1	3	8	4	3	263(3)
計	286(3)	16	19	18	15	14	4	4	13	9	6	404(3)

注：（ ）内の数字は、後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行（平成元年 2 月 1 7 日）前に京都府に報告のあったものを再掲。また、同法に基づく報告には、血液凝固因子製剤によるものが除外され、件数には含まれていません（以下同じ）。

平成 1 1 年 4 月以降の患者・感染者数は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく届出によるもの。

2 京都市におけるエイズ患者／H I V感染者の報告累計数

(1) エイズ患者の状況（性別・感染原因別）

	男性	女性	計
異性間の性的接触	3 8	3	4 1
同性間の性的接触※	6 2	0	6 2
その他・不明	3 4	4	3 8
計	1 3 4	7	1 4 1

※ 両性間性的接触を含む。

(2) H I V感染者の状況（性別・感染原因別）

	男性	女性	計
異性間の性的接触	5 6	1 2	6 8
同性間の性的接触※	1 3 9 (2)	0	1 3 9 (2)
その他・不明	4 9 (1)	7	5 6 (1)
計	2 4 4 (3)	1 9	2 6 3 (3)

※ 両性間性的接触を含む。

(3) エイズ患者／H I V感染者の状況（国籍別）

	日本	その他	計
エイズ患者	1 3 4	7	1 4 1
H I V感染者	2 3 3 (1)	3 0 (2)	2 6 3 (3)
計	3 6 7 (1)	3 7 (2)	4 0 4 (3)

(4) エイズ患者／H I V感染者の状況（年齢区分別）

年 齢	エイズ患者	H I V感染者	計
2 0 歳未満	0	2	2
2 0 ～ 2 9	1 5	7 6 (1)	9 1 (1)
3 0 ～ 3 9	4 3	1 0 7	1 5 0
4 0 ～ 4 9	3 8	5 1 (1)	8 9 (1)
5 0 ～ 5 9	2 8	2 0 (1)	4 8 (1)
6 0 歳以上	1 7	7	2 4
計	1 4 1	2 6 3 (3)	4 0 4 (3)

3 京都市におけるエイズ相談件数及びH I V検査件数の推移（令和 7 年 6 月末現在）

	昭和 62 年 ～ 平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
相談件数 注 1	21,076	297	273	615	267	113	57	69	55	91	22
検査件数 注 2	50,167	3,501	3,575	4,093	4,334	1,218	1,449	1,844	2,046	1,883	900
夜間・土日・ 臨時検査件数 (再掲) 注 3	11,272	1,243	1,707	1,970	2,118	605	934	1,223	1,285	1,121	498

相談開始：昭和 6 1 年 6 月、検査開始：昭和 6 2 年 1 月

注 1 相談件数については、厚生労働省から平成 1 7 年 1 月以降、検査時のカウンセリングは含まないこととされました。

注 2 令和 2 年の検査は新型コロナウイルス感染症の流行状況に鑑み、令和 2 年 4 月から一部の検査を見合わせ実施。

注 3 夜間検査は平成 1 7 年 6 月から、夜間即日検査については平成 1 9 年 1 月から（令和 3 年度は通常検査で実施）、土曜検査は平成 1 9 年 6 月から、土曜即日検査については平成 2 1 年 4 月から、土日即日検査は平成 2 9 年 4 月から、臨時検査は平成 2 2 年 6 月から実施。

4 京都市が実施している無料・匿名のH I V・性感染症検査について

京都市のH I V・性感染症検査は、平日（昼間・夜間）、休日に実施し、H I V検査においては、検査当日に検査結果をお伝えする即日検査とするなど、利便性の向上を図っています。検査詳細はホームページを御確認ください。

▽京都市の検査についてはこちら

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000271215.html#HIVkensa>



京都市情報館
二次元コード



京都市エイズ啓発キャラクター
「あかりん」

<お問合せ先>

・報道機関からの問合せ先

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

電話：0 7 5 - 2 2 2 - 4 2 4 4

・感染症発生動向調査に関する問合せ先

京都市保健福祉局医療衛生推進室衛生環境研究所

電話：0 7 5 - 6 0 6 - 2 6 7 6